



Cafe Fraise [カフェ フレーズ]

細谷 貴之

HOSOYA TAKAYUKI

1994年 神奈川県川崎市出身
2016年 柏崎市へ
2020年 カフェフレーズをオープン

2020年8月、市内日吉町にオープンした「カフェフレーズ」とその翌年9月にオープンした「ルリアン」、両店のオーナーを務める細谷貴之さんは、神奈川県出身の27歳。大学卒業後に就職した会社で、最初の赴任地となったのが柏崎市。4年間働いて自己資金を貯め、縁あってこの地で起業することになった。いわゆるIターンでの起業だ。

お弁当専門店ルリアンを切り盛りする村山さんとは元同僚で上司と部下という間柄だった。細谷さんが起業するに当たり料理が得意な村山さんが協力、互いに相談しながら一緒にカフェフレーズを作り上げてきた。

元々経営に興味があったという細谷さんは大学時代に経営学を学び、企業分析や企業の成長の過程について研究した。

「今の時代は大企業だからといって生き残れるわけではない。時代背景や環境の変化を読み解き、自分でも稼げる仕組みを作り、学んでみたかった」と話す。

店の経営をしてみたいと考えてはいたものの何をするかは決まっていなかった。仕事の上司で、プライベートで料理教室の講師も務めていた村山さんの協力も得

てカフェを出店することに決めた。

ところが、細谷さんにアルバイトの経験はあっても実際にカフェをやるのは初めて。接客の経験も少ないことからテイクアウト専門というスタイルは、店のスペース的にも自分にとっても良かったのかなとほほ笑む。

カフェではメニューの核となるコーヒーを長岡市と十日町市にある自家焙煎の店から協力してもらい、何度も試飲してカフェフレーズだけでしか味わえないオリジナルブレンドを3種類用意した。また、季節のフルーツや冷凍のフレッシュフルーツで作る自家製シロップを牛乳やソーダで割ったオリジナルのフルーツ系ドリンクや、「越後みそ西」の米糰を自家発酵した甘酒など、おいしいだけでなく香料や着色料を使わない健康に良いドリンクがカフェのテーマ。今後はデザート系にも力を入れたいと考えている。

細谷さんが心掛けているのは「店の利益よりはお客さんに喜んでもらうことが第一優先。『いらっしゃいませ』から『ありがとうございました』までをとにかく一生懸命やる」と話す。接客に力を入れて一人一人を大事に、大切なお客様として対応していく。「今もこれからもこのお店が続く限りずっと変わらないだろうと思いますね」と前を向いた。



お問い合わせ

Cafe Fraise [カフェ フレーズ]

柏崎市日吉町9-20 Mビル102

TEL 050-5800-0505

営業 11時～19時(平日)

10時～18時(土・日・祝)

休 火曜・不定休あり